

オホーツク子どもの発達サポート教育研究会【冬の研修会】

オンラインセミナー

学びのユニバーサルデザイン(UDL)で 個別最適・協働的な学びが可能な教室を

2025年(令和7年)

1/10
(金)

【時間】13:30~15:15

ZOOMによるオンラインで配信します。
(対面はありません)

【講師】 北海道教育大学大学院 教育学研究科
未来の学び協創研究センター

准教授 川 俣 智 路 氏

北海道教育大学大学院教育学研究科准教授。修士(教育学)。専門は臨床心理学、教育心理学。学校における思春期の子どもたちの「適応」や「学びやすい」学習環境に関心があり、学びのユニバーサルデザイン(UDL)について研究している。近著に「ICTを活用したこれからの学び 次世代を担う教師のためのICT入門」(共著、一莖書房、2022年)、「学習支援から学習者の発達支援へ—UDLを支える足場的支援(Scaffolding) (単著、指導と評価66(2月)、図書文化、2020) 訳書に『革命のヴィゴツキー——もうひとつの「発達の最近接領域」理論』(共訳、新曜社、2020年)などがある。

【お申し込み】

オホーツク子どもの発達サポート教育研究会会員:無料
一般:800円(別途手数料がかかります)

研修会の詳細、お申し込みは下記のURLか右記のQRコードを使って申込サイトLivepocketを使ってご確認ください。
(申し込みにはLivepocketへの登録が必要です。)

https://t.livepocket.jp/e/ae_qj



申し込み
締め切り
12/27
(金)

主催:オホーツク子どもの発達サポート教育研究会